

もの忘れ外来のご案内



川崎幸クリニック
もの忘れ外来 担当医

星野 瑞生 先生

精神保健指定医/日本精神神経学会精神科専門医/日本総合病院精神医学会会員/日本認知症学会会員

このようなお悩みはありませんか？

- 最近毎日同じ服ばかり着ている
- 年月日や時間・季節・場所がわからない
- 相手の話は理解できても言葉が出てこない
- 「はし」や「ハサミ」の使い方がわからない
- 食欲がなくなってきた

など



もの忘れといっても、様々です

一概に「もの忘れ」といっても、①年齢相応のもの忘れ ②認知症が疑われるもの忘れ ③意識障害が疑われるもの忘れ ④注意力や集中力の低下が疑われるもの忘れ ⑤体の疾患が疑われるもの忘れ など多岐にわたります。

受診される方は①「年齢相応のもの忘れ」であることが多いのですが、②～⑤に該当する方もいらっしゃいます。



正しい対処法を一緒に考えましょう

②「認知症が疑われるもの忘れ」はアルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症、脳血管性認知症などがあり、いわゆる世間一般のイメージに近い「認知症」です。しかし、これと診断する前に③～⑤に関する精査をしっかりと行う必要があります。何故なら③～⑤はそれぞれ治療法がまったく異なり、適切な治療を受ければ早期に完治することが見込まれるからです。

③「意識障害が疑われるもの忘れ」にはせん妄や（高齢発症の）てんかん、頭部外傷による頭蓋内出血、脳炎などが挙げられます。

④「注意力や集中力の低下が疑われるもの忘れ」にはうつ病などの精神疾患や（生来の性格傾向である）ADHDなどが挙げられます。

⑤「体の疾患が疑われるもの忘れ」には肝障害や電解質異常、ホルモンバランス異常、薬の副作用などが挙げられます。

精査の結果③～⑤に該当すると判断された場合には、それぞれの専門の診療科へご紹介いたします。

①・②の方は必要に応じて当科への通院を継続していただき、認知機能リハビリテーションや必要最小限の薬物療法、介護保険導入等のソーシャルワークなどを行います。

また、周辺症状といってイライラや興奮・食欲低下・介護拒否などの精神症状をきたす方もいらっしゃいます。精神面のフォローも並行して行い、生活障害が重度（ご本人が十分に飲食できない、ケアをするご家族が疲弊しきってしまっている、など）である場合には、他院での入院加療をお勧めすることもあります。

もの忘れ外来は予約制です。ご希望の日時でご予約ください

もの忘れ外来は金曜日、午前・午後診療しています。



社会医療法人財団 石心会

川崎幸クリニック

川崎市幸区南幸町 1-27-1



044-511-2112

医師の診察の前に臨床心理士や医療ソーシャルワーカーとの面談がございます。まずは、お電話にてお問い合わせください。